

6 今後、整理・検討すべき事項

(1) 魅力ある教育環境の整備

子どもたちの未来を生きぬく力を育み、豊かな心と体の育成をするため、鹿島区独自の特徴と魅力ある教育活動を推進することとし、鹿島小学校と八沢小学校の教育課程のすり合わせを行い、実施にあたり必要な環境について検討します。

(2) 制服・運動着の取扱いと購入費助成の方法

保護者アンケートの結果を踏まえ、制服・運動着の取扱い（着用方法や素材等）について検討するとともに、購入費助成の対象範囲や助成方法についても検討します。

(3) 通学手段や安全確保の検討

学校統合に伴い通学距離が伸びる児童については、通学のためのスクールバスの必要性が高く、運行経路や対象者を検討します。

また、通学区域の拡大に伴い、信号機や横断歩道が必要となる場所への設置など、子どもたちが安全に通学するための通学路の整備を検討します。

さらに、小学校周辺地域では保護者の送迎による混雑が生じており、子どもたちの通学のあり方について検討します。

(4) 放課後における子どもの居場所の確保

放課後に子どもたちが安心して過ごすことができるよう放課後児童クラブの受入れ人数の確保を図ります。また、放課後児童クラブの場所が学校から離れる場合には、送迎方法についても検討します。

(5) 学校施設の整備

トイレの数が学校規模に対して不足しているなど、学校生活に支障を生じさせないよう必要な学校施設の整備を検討します。

(6) 学校の統合に向けた準備

学校の統合に向けた準備を進めるため、必要な事項について統合準備協議会及び個別検討部会にて協議します。